

白嶺小中学校の取組

小学校図書委員会の取組と小中合同行事に関連した司書の読み聞かせの取組を紹介します。

小学校図書委員会イベント「としょかんbingo」

bingoに書かれた分類の本を借り、そろったbingoの数に応じて景品をゲットできる、というイベントを読書週間に合わせて行いました。bingoに入れる分類は、図書委員が「こんな本を読んでほしいな!」「この学年は、このジャンルの本をよく借りているから、それ以外をbingoにいれよう!」と、試行錯誤して選びました。



bingoの中央のお題には「ふせんにおすすめの本を書く」を取り入れ、ふせんと本と一緒に掲示しました。友達のおすすめ本ということで、「これは誰のおすすめだろう?」「ちょっと読んでみようかな」と、児童同士の交流が生まれ、借りていく様子が見られました。

景品のひとつ「オリジナルしおりを作れる券」は特に人気で、自分なりに飾り付けしたり、友達の作品をみて参考にしたりと、各々が自分好みのしおりを制作して楽しんでいました。

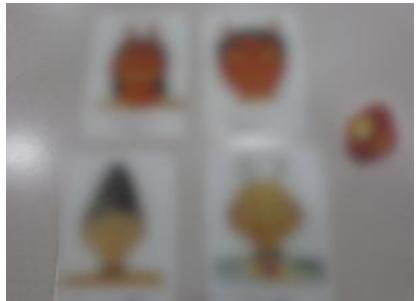
1週間半の短い期間での実施でしたが、普段読まないジャンルの本にふれる機会となりました。今後も図書委員の子どもたちと協力して、楽しい企画を考えていきたいと思います。

読み聞かせによる事前学習～小中合同行事に向けて～



小中併設校である本校で行われる合同行事のひとつ「感性のびのび体験事業」では、旧尾口村に伝わる「東二口文弥人形浄瑠璃（でくの舞）」を鑑賞・体験し、地域の伝統文化を学びました。その事前学習として、演目『酒呑童子』を、小・中学生に同じ絵本の読み聞かせを行いました。古典的な内容のため、小学校低・中学年にはペーパーサークルを作成し、それを使って読み聞かせをしました。小学校高学年・中学生には、スライドに挿絵を映して読み聞かせをしました。読み聞かせ後には、「鬼の腕が切られる場面は、人形劇だとどんな風に表現するのかな?」など意欲的に考える姿がありました。

実際の観劇では、セリフの言い回しが古典的なため、特に小学生には難しい表現でしたが、事前学習で内容を知った上で鑑賞だったため、理解して楽しめている様子でした。行事後に「酒呑童子のほかの本はある?」と質問する子もいました。普段はあまり借りられない本でも、このような形で手に取られるのだと、司書自身も学びのある機会となりました。



学校図書館訪問記

今年度の学校図書館訪問は終了しました。
ご協力ありがとうございました。要請訪問や図書館
を活用した授業の見学は引き続き行います。

11月6日(木)蕪城小学校訪問

2年生活科「みんなでつかうまちのしせつ」で松任図書館の見学をしました。松任図書館新聞を作るために、もっと知りたいことをみんなで話しました。学校図書館支援センターの仕事にも興味を持ってくれました。



11月20日(木)北辰中学校訪問

図書館企画として「今年の一文字を書いてみよう」という取組を行っていました。図書館には漢字の本を展示し、筆も用意してありました。



ビブリオバトル県大会 in 小松

11月16日(日)にサイエンスヒルズ小松でビブリオバトル県大会が開催されました。白山市からは、鶴来中学校と北星中学校の生徒がバトラーとして参加しました。鶴来中学校の山田鈴子さんが紹介した『成瀬は天下を取りにいく』が準チャンプ本に選ばれました。おめでとうございます。



調べ学習コンクール学校賞



夏休みに調べ学習に取り組む児童生徒が増えています。調べ学習コンクール二次審査へ出品しない作品の中にも、子どもたちの頑張りが感じられるものがたくさんあります。北陽小学校では、そういった頑張りを認めてあげたいと、校内で賞を設定しました。フリー参観に合わせて玄関前に展示したところ、児童、保護者からの反応も良かったそうです。



白山市学校図書館支援センター

白山市古城町305番地 松任図書館内 Tel 076(274)6523 Fax 076(274)5480

